

令和7年6月吉日

各都道府県教育委員会教育長様
各市区町村教育委員会教育長様
各都道府県小中学校長様
関係各位

全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会
会長 大関 浩 仁
第62回全国研究協議会広島大会
実行委員長 堤 信之

令和7年度 全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会

第62回全国研究協議会 広島大会

— ご案内 —

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
さて、本年令和7年に、全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会第62回全国研究協議会
広島大会を広島市において開催する運びとなりました。
つきましては、多数の皆様にご参加をいただきますよう、ご案内申し上げます。

- 1 主 催** 全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会
広島県特別支援学級・通級指導教室設置校校長会
- 2 後 援** 文部科学省 全国連合小学校長会 全日本中学校長会 全国特別支援学校長会
(予定を含む) 全国特別支援教育推進連盟 全日本特別支援教育研究連盟
全国手をつなぐ育成会連合会
広島県教育委員会 広島市教育委員会
広島県連合小学校長会 広島県公立中学校長会
広島県特別支援教育研究連盟
広島市小学校長会 広島市公立中学校長会

3 期 日 令和7年8月21日(木)・22日(金)

4 会 場 広島国際会議場(広島市中区中島町 1-5)

5 大会主題

「共生社会の形成に向けて、一人一人の教育的ニーズに応え、
豊かに生きる力をはぐくむ特別支援教育の推進と充実」

6 記念講演 演題 「心の余白を生み出す特別支援教育のあり方
～教室マルトリートメントの改善と予防に向けて～」

講師 杉並区立済美養護学校 主任教諭 川上 康則 様

7 参加費 2000円

8 日程

8月21日(木)	9:00~11:00	全国副会長研修会
	11:30~12:30	受付
	12:30~13:20	開会行事
	13:20~14:20	行政説明
	14:20~14:40	休憩
	14:40~16:10	記念講演
	16:20~17:10	全国理事研修会 分科会打ち合わせ
8月22日(金)	17:20~18:00	ブロック会 顧問参与の会
	9:00~11:00	分科会研究協議
	11:00~11:20	移動・休憩
	11:20~11:50	全体講評
	11:50~12:10	閉会行事

懇談会
分科会打ち合わせ会

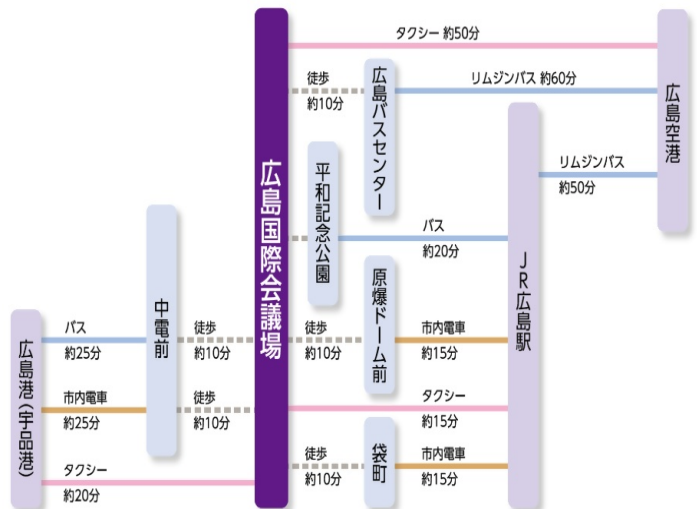
8月21日(木) 18:30~
8月21日(木) 16:20~

広島文化学園 HBG ホール
国際会議場ラン

9 分科会会場

分科会	テーマ	会場
第1分科会	校内体制を整備し特別支援教育の充実を図る学校経営	ダリア1
第2分科会	特別支援教育の推進に向け教職員の理解と資質向上を図る学校経営	ダリア2
第3分科会	関係機関との連携を推進し特別支援教育の充実を図る学校経営	ラン

10 会場のご案内



1 1 大会主題及び趣旨

大会主題

「共生社会の形成に向けて、一人一人の教育的ニーズに応え、
豊かに生きる力をはぐくむ特別支援教育の推進と充実」

【趣旨】

障害等により教育上特別な支援を必要とする児童生徒が、ニーズに応じて支援を受け、豊かに充実した生活を送るためには、共生社会の形成が必要です。その共生社会の実現に向けて、特別支援教育には大きな期待が寄せられています。そのため、各学校における特別支援教育の充実是不可欠であり、校長のリーダーシップやその役割は、ますます重要となっています。

平成29年3月公示の学習指導要領において、通常の学級における各教科等での指導内容や方法の工夫を行うこと、特別支援学級における、障害による学習上又は生活上の困難を克服し自立と社会参加の一層の推進を図るために、自立活動を取り入れることが規定されました。また、平成30年度から、高等学校における通級による指導が開始されました。さらに、令和3年の9月には、「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が施行されるなど、特別支援教育を取り巻く状況は、留まることなく進歩を続けています。

一方、教育現場では特別支援教育を求める児童生徒の増加への対応、交流及び共同学習の在り方、教員の専門性の向上、学校間・校種間・関係機関との連携等、特別支援教育の充実・発展には、今なお、多くの課題が山積しています。令和4年12月、文部科学省は通常の学級に在籍する発達障害のある、特別な教育的支援を必要とする児童生徒についての調査結果をまとめ、公表しました。調査では発達障害の可能性のある児童生徒の割合が、小中学校で8.8%、高等学校で2.2%となり、小中学校では前回（平成24年）の調査と比較して2.3ポイント上昇したことがわかりました。さらに、文部科学省の有識者会議は、令和4年3月31日に「特別支援教育を担う教師の養成の在り方に関する検討会議」（座長：加治佐哲也兵庫教育大学長）の報告を公表し、「原則として教員採用後10年以内に特別支援学級担任や特別支援学校教員を複数年経験する」ことを提言しています。

そこで、全国各地の方々との研究協議や講演等を通して、常に認識を新たにしながら、特別支援学級・通級指導教室設置学校長として、様々な「環境の整備」とそれらに基づく「合理的配慮」を提供する「インクルーシブ教育システム」の構築に向けた一体的な特別支援教育の推進と充実に努めてまいりたいと考えています。

1 2 分科会研究課題・趣旨・実践報告

《第1分科会》

【研究課題】校内体制を整備し特別支援教育の充実を図る学校経営

【趣旨】

現代の学校教育では、多様な児童生徒のニーズに応じた教育を提供することが求められています。その中でも、特別な支援を必要とする児童生徒への適切な支援は、緊急な課題といえます。特別支援教育の充実を図るには、学校全体が一丸となり、児童生徒一人ひとりの状況に応じた支援体制を構築することが重要です。しかし、日々の教育活動の中で支援が十分に行き届かない場面や、教職員間の連携不足が課題として挙げられます。

研究協議では、特別支援教育の現状と課題を整理し、それをもとに具体的な改善策を検討します。特に、校内での支援体制の構築・強化に焦点を当て、校内での効果的な連携を進めるための具体策を共有し、児童生徒を包括的に支える環境づくりを進める方策を探ります。

【実践報告】

実践報告1 『生徒の未来を拓く、校内支援体制づくり』

島根県出雲市立浜山中学校 校長 真玉 玲子

実践報告2 『全ての児童が安心して学べる学校づくりをめざして

～ 気づきを共有し、チームで取り組む児童理解・支援～』

広島県三原市立糸崎小学校 校長 三寺 美穂

《助言者》

広島県教育委員会学びの变革推進部特別支援教育課
課長 林 香

《第2分科会》

【研究課題】特別支援教育の推進に向け教職員の理解と資質向上を図る学校経営

【趣旨】

特別支援教育の推進には、教職員一人ひとりがその意義や重要性を深く理解し、児童生徒一人ひとりの多様なニーズに応じた指導や支援を実践するための資質向上が欠かせません。しかし、特別支援教育に関する知識や経験の不足、さらには教職員間の認識のズレが支援の質を低下させる要因となっている現状があります。特別支援教育は一部の教職員だけが担うものではなく、学校全体で取り組むべき課題であり、そのためには教職員の理解を深め、専門性を高めることが課題として挙げられます。

研究協議では、教職員の理解促進と資質向上を実現するための方策について検討します。特別支援教育に関する研修のあり方や、実践を通じたスキルアップの方法、さらに校内での情報共有や相談体制の整備について意見を交わし、特別支援教育に対する意識の向上を図るため、日常の教育活動の中での実践的な取り組みを検討します。

【実践報告】

実践報告3 『教職員の意識・実態に基づいた人材育成のための校長の取組』

岡山県岡山市立幡多小学校 校長 馬場 真一

実践報告4 『すべての子どもが参加できる授業づくり』

広島県安芸高田市立吉田中学校 校長 和田 治子

《助言者》

広島県教育委員会学びの变革推進部特別支援教育課
特別支援教育指導係長 大野 寿久

《第3分科会》

【研究課題】関係機関との連携を推進し特別支援教育の充実を図る学校経営

【趣旨】

特別支援教育の充実には、学校内部の取り組みだけでなく、関係機関との連携が欠かせません。特別支援教育は、教育だけでなく福祉や医療といった多方面の支援を必要とすることが多く、それぞれの専門機関と連携することで初めて児童生徒一人ひとりのニーズに応えることができます。しかし、現状では関係機関との情報共有が不十分であったり、連携の方法が具体化されていなかったりするケースも散見されます。

研究協議では、関係機関との連携の現状と課題を整理し、連携を推進するための具体的な方策について検討します。

【実践報告】

実践報告5 『広島市立大学における教員養成 ～教職科目「特別支援教育論」の実践から～』

前 広島市立上安小学校 校長 三吉 和彦

実践報告6 『多職種との連携による、特別支援教育の充実』

広島県福山市立川口小学校 校長 野島 史吉

《助言者》

広島市教育委員会学校教育部
特別支援教育課

課長 堀川 淳子

13 大会参加申し込みのご案内

(1) 参加申し込み方法

申し込み専用ウェブサイトからのオンライン申し込みをお願いします。

<https://va.apollon.nta.co.jp/hiroshimataikai2025/>



(2) 参加申し込み受付期間 令和7年6月4日(水)～令和7年7月25日(金)

(3) 参加申し込み内容について

- 大会参加費(資料代を含む) お一人 2,000円(1日参加・2日参加も同料金)
- 大会参加費振込締切日 令和7年7月31日(木)
- 本大会参加費は、主催者の委託により、日本旅行広島支店が収受します。

大会参加費(資料代を含む)を収受した時点で申し込み完了となります。

なお、入金されました参加費(資料代を含む)につきましては、返金に応じられませんのでご了承ください。

- 大会申し込みの他に、宿泊施設の手配も承ります。

(4) 申し込みについてのお問い合わせ

日本旅行広島支店

〒732-0056

住所:広島市東区大須賀16-1 JR 広島駅西部高架下1階

TEL:082-261-5243 FAX:082-264-3549

メールアドレス:hiroshima_office@nta.co.jp